

第 53 回技術サロン実施報告書

開 催 日	2022 年 3 月 19 日（土）
開 催 時 間	13：00～16：00
名 称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 53 回技術サロン
主 催 者	（公社）日本技術士会男女共同参画推進委員会
開 催 場 所	オンライン開催
行 事 概 要 （100 文字程度）	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演（技術士制度の説明）に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人 数	（参加者）学生 1 名 社会人 6 名 計 7 名 （主催者側）委員 5 名 委員補佐 3 名 計 8 名

実施内容

新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があった。高専生 1 名と社会人 6 名が参加した。

■アイスブレイクおよび小講演：主催者側がお手本を示し、参加者全員が自己紹介をした。小講演（技術士制度の説明）では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。

■フリーディスカッション：2 つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。受験に必要な業務経歴や勉強時間のねん出方法や第一次試験と第二次試験の勉強方法、学生時代の専攻と業務での専門分野が異なる場合の受験方法、モチベーション維持の方法など、受験に関する質問が多かった。技術士資格取得のメリットや学生時代にすべきこと、技術士補登録の是非などの質問のほか、女性技術士の増やし方、子育てなどで現場にでられないときの対応についての相談もあり、全体討議でも意見交換を行った。

■参加者からのアンケート回答：「参加して良かった点」として、知らないことを知ることのモチベーションがアップした（学生）、女性エンジニアや女性の技術士の話を聞いて良かった、技術士取得による仕事以外での効果がわかり取得の意義が深まった、他の参加者の質問と回答を聞いて参考になる点が多かった、など、「改善すべき点」としては、もっと活動をアピールしても良いのでは、Zoom の名前を統一する指示があっても良かった、「その他、感想等」として、自分のキャリアを考え直す機会になった、などの回答があった。

■今後の課題：参加者一人ひとりの満足度を上げていく工夫を検討する。以上

写真

